

KUMIAI CHEMICAL INDUSTRY REPORT

第 **68** 期

中間の事業報告

平成27年11月1日 ▶ 平成28年4月30日

CONTENTS

■ 株主の皆様へ	1
■ トピックス	3
■ 連結財務諸表	5
■ 会社情報／株式情報	6

「いのちと自然を守り育てること」

わたしたちの変わらぬテーマです。

TOP MESSAGE

株主の皆様へ



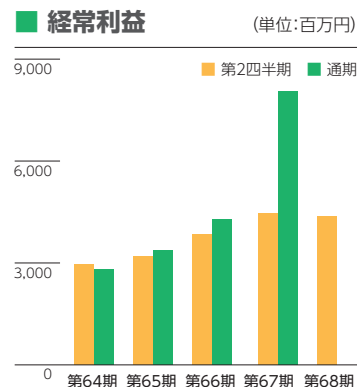
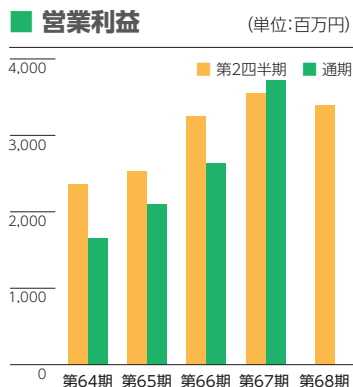
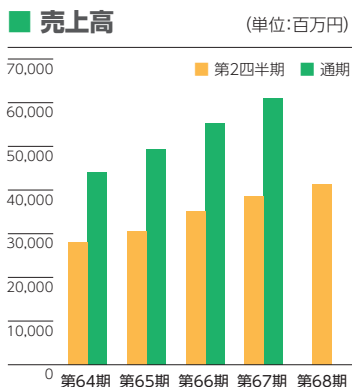
株主の皆様には、平素は格別のご支援、ご愛顧を賜わり誠にありがたく厚くお礼申し上げます。

当グループの第68期中間期（第2四半期 平成27年11月1日から平成28年4月30日まで）の決算を終了いたしましたので、ここに事業活動の概況をご報告申し上げます。

今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜わりますようよろしくお願い申し上げます。

代表取締役会長 大竹 丈夫

代表取締役社長 小池 好智



厳しい環境の中、事業基盤の確立に注力



経営成績

当グループは、重要方針である持続的成長の維持や企業体質の強化を図るべく、増収・増益を継続できる経営基盤の構築や利益率の向上に取り組み、自社開発品を中心に、マーケティング戦略に基づく普及・販売施策の推進や海外事業の一層の拡大に努めてまいりました。

当グループの当第2四半期連結累計期間における売上高は412億1千3百万円、前年同期比25億3千万円（6.5%）の増となりました。損益面につきましては、試験研究費等の販管費の増加が影響し、営業利益は34億1百万円、前年同期比1億3千4百万円（3.8%）の減、経常利益は、為替の影響により、43億5千9百万円、前年同期比1億7百万円（2.4%）の減、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年に計上した特別利益の影響により、30億7千3百万円、前年同期比1億3千4百万円（4.2%）の減となりました。

セグメントの概況

国内販売部門の農耕地分野では、新規水稻用除草剤「フェノキサスルホン剤」の販売は増加したものの、水稻用除草剤「ピリミスルファン剤」、「トップガン剤」などの既存の主力製品の販売が減少し、他社との競合激化に伴って水稻用除草剤全体の売上は前年同期を下回りました。

水稻用箱処理剤は、「インチアニル剤」の販売が好調に推移し前年同期を上回りました。一方、園芸分野では、長引く在庫調整の影響などにより、殺菌剤、殺虫剤ともに低調に推移しました。

また、非農耕地向け薬剤販売及び受託加工においても、在庫調整の影響により厳しい状況が続きました。

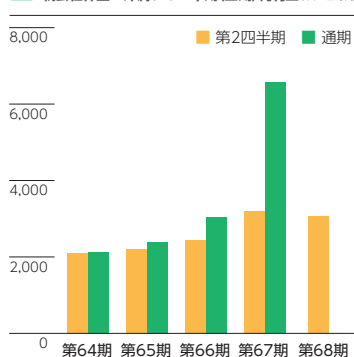
海外販売部門では、畑作用除草剤「アクシーブ（ピロキサスルホン 剤）」の売上が米国で大きく伸張したことに加え、直播水稻用除草剤「ノミニー」の販売がインドや東南アジア諸国で増加し、さらに植物成長調節剤「KIM-112」が欧州で好調に推移したことなどから、前年同期を大きく上回りました。

上記の結果、化学品セグメントの売上高は389億9千万円、前年同期比24億6千5百万円（6.7%）の増、営業利益は34億3千1百万円、前年同期比1億2千8百万円（3.6%）の減となりました。

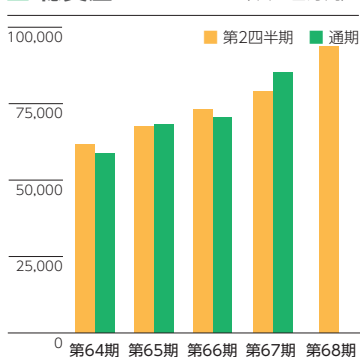
賃貸セグメントの売上高は前年同期比1百万円（1.0%）増の1億1千6百万円、営業利益は7百万円（5.4%）増の1億3千4百万円となりました。

その他の売上高は前年同期比6千5百万円（3.2%）増の21億7百万円、営業利益は1千8百万円（8.6%）減の1億8千7百万円となりました。

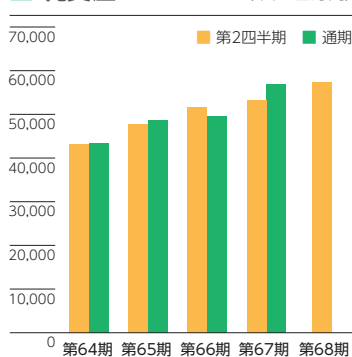
■ 親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益(単位:百万円)



■ 総資産



■ 純資産



【CSR レポート】

TOPICS 1. 「どんぐりプロジェクト®」 植樹活動

「どんぐりプロジェクト®」は、当社事業所のある宮城県で震災により影響を受けた緑地の回復に資することを目的とし、2012年より活動を開始しました。

これまで当社では、宮城県内で、地域の方々とともにどんぐりを収集し、当社施設で苗木の栽培を続けてまいりました。



今般、宮城県の海岸防災林再生事業（みやぎ海岸林再生 みんなの森林づくり活動）へ参画することとなり、2016年4月23日に宮城県山元町の海岸において、植樹活動を実施いたしました。

植樹活動は、NPO法人宮城県森林インストラクター協会の指導の下、当社の社員およびその家族約60名で行いました。

当社は今後も地元に根差したCSR活動を推進してまいります。

「どんぐりプロジェクト®」は東京ガス(株)の登録商標です。



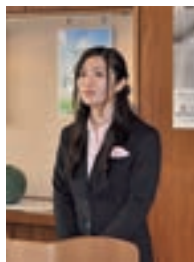
TOPICS 2. 「第4回 学生懸賞論文」表彰状授与式

農業教育への貢献を目的とした「学生懸賞論文」の第4回受賞者が決定し、最優秀賞受賞者を迎えて表彰状授与式を開催しました。表彰状授与式では、最優秀賞を受賞した 武蔵野大学 薬学部3年（当時）の大久保真美さんに社長の小池好智から表彰状および賞金が授与されました。

大久保さんの論文「薬学生が考える農業」は、薬学生という視点から農業の役割を考察し、正しい知識の啓蒙が重要であると論じており、農業、農薬に対する理解の深さが高く評価されました。

また、最優秀賞の大久保さんの他、優秀賞を2名が受賞しております（詳細は当社ホームページをご覧ください）。

当社は、引き続き学生懸賞論文を募集し、農業教育への貢献を図ってまいります。



TOPICS 3.【お知らせ】ピロキサスルホンの愛称について

当社は、2016年1月より、主力製品であります畑作用除草剤「ピロキサスルホン」の愛称を、「アクシーブ (AXEEV)」としました。

AXEEV (アクシーブ) は、

Axia (価値あるもの/ギリシア語) : 農家にとって価値のある商品

Exceed (～をしのぐ、勝る) : 既存剤をしのぐ

Evolution (進化) : 進化を遂げた剤になるように

の単語からなる造語です。

防除が困難な抵抗性雑草にも有効な力強いイメージと、農家の方に親しみをもってもらえるような愛称としました。

今後、当社が情報開示を行う際には、従来の「ピロキサスルホン」の表記は「アクシーブ (又はAXEEV)」となりますので、ご留意願います。



TOPICS 4.アクシーブ剤 最近の話題

◆トルコへの初出荷

コムギ用除草剤KELT®顆粒水和剤85の登録が認可され、アジアではサウジアラビアに次ぐ2番目の国として初出荷を行いました。トルコでは約780万haでコムギが栽培されており（日本の稲作は約160万ha）、この市場での拡販を目指し、積極的な普及を図っていきます。

◆アルゼンチンにおいて農薬登録を申請

商品名YAMATO®顆粒水和剤85の農薬登録を申請し、2018年頃の販売開始を見込んでおります。アルゼンチンでは、麦類、ダイズおよびトウモロコシでの普及を期待しています。アルゼンチンは生産量シェアで、ダイズが世界3位、トウモロコシが5位、コムギが13位の大産地です。

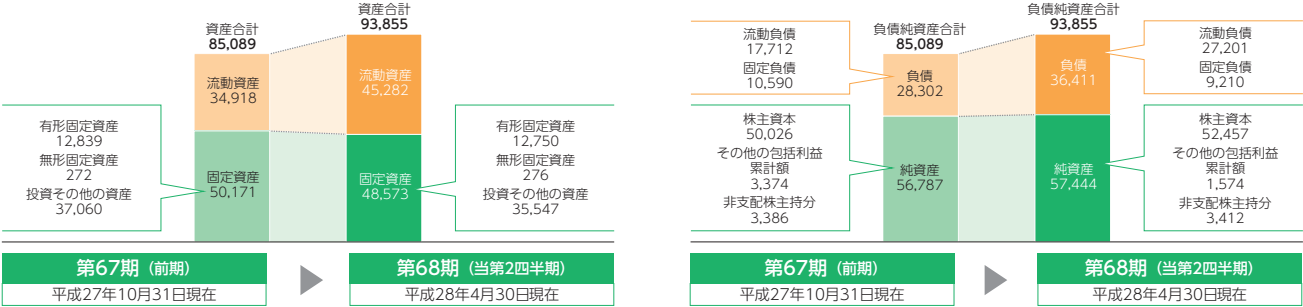


アルゼンチンのトウモロコシ畑

連結財務諸表 | FINANCIAL STATEMENTS

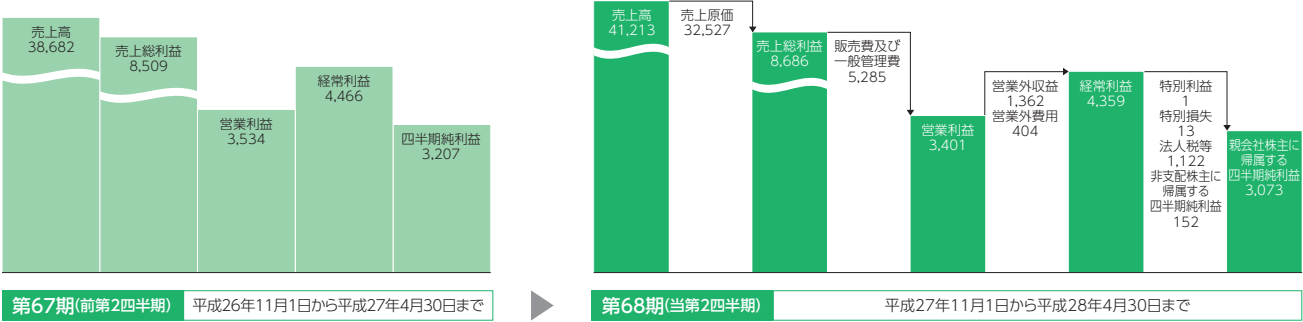
財務状況

(単位:百万円)

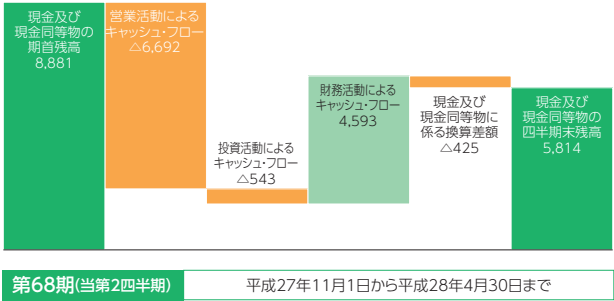


経営成績

(単位:百万円)



連結キャッシュ・フローの状況 (単位:百万円)



資産・負債・純資産について

● 資産の部

総資産は938億5千5百万円で、前連結会計年度末に比べ87億6千6百万円の増となりました。これは主に受取手形及び売掛金の増加が、現金及び預金、商品及び製品並びに投資有価証券の減少を上回ったことなどによるものです。

● 負債の部

負債は364億1千1百万円で、前連結会計年度末に比べ81億9百万円の増となりました。これは主に支払手形及び買掛金並びに短期借入金が増加したことなどによるものです。

● 純資産の部

純資産は574億4千4百万円、自己資本比率は57.6%、1株当たり純資産は679円89銭となりました。

会社概要

会社名	クミアイ化学工業株式会社
設立年月日	昭和24年6月20日
資本金	4,534百万円
事業内容	殺虫剤・殺菌剤・除草剤などの農薬の製造・販売
従業員数	400名（個別）
本社所在地	〒110-8782 東京都台東区池之端一丁目4番26号

取締役及び監査役

代表取締役 取締役会長	大竹 丈夫	取締役	安部 俊博
		取締役	天野 徹夫
代表取締役 取締役社長	小池 好智	取締役	住吉 弘匡
		取締役	神林 幸宏
代表取締役 専務取締役	柿並 宏之	取締役	前田 陽一
		取締役	池田 寛二
常務取締役	尾嶋 正弘	常勤監査役	泉澤 和行
常務取締役	高木 誠	監査役	久保 省三
取締役	中島 正成	監査役	鎌野 厚
取締役	篠原 卓朗	監査役	高橋 軍治

(注) 取締役池田寛二氏は社外取締役であり、常勤監査役泉澤和行氏、監査役久保省三氏及び鎌野厚氏は社外監査役であります。

連結子会社の概要

尾道クミカ工業株式会社 ※ 農薬等の製造販売業	広島県尾道市 資本金100百万円 出資比率：100.0%
日本印刷工業株式会社 ※ 各種印刷物等の製造販売業	静岡県静岡市駿河区 資本金88百万円 出資比率：48.5%
株式会社クミカ物流 ※ 運送・倉庫業	静岡県静岡市清水区 資本金62百万円 出資比率：52.9%
ケイアイ情報システム株式会社 ※ 情報サービス業	東京都台東区 資本金50百万円 出資比率：50.0%
株式会社エコプロ・リサーチ ※ 環境中の化学物質等計量業	静岡県静岡市清水区 資本金45百万円 出資比率：66.7%
ケイ・アイ ケミカルU.S.A. ※ 農薬等の輸出入	米国ニューヨーク州 資本金2百万USDollar 出資比率：50.0%
ケイ・アイ ケミカルヨーロッパ ※ 農薬等の輸出入	ベルギー王国ブラッセル市 資本金70万ユーロ 出資比率：50.0%
ケイ・アイ ケミカルド ブラジル(有) ※ 受託業務	ブラジル連邦共和国サンパウロ市 資本金31百万レアル 出資比率：50.0%

株式の状況

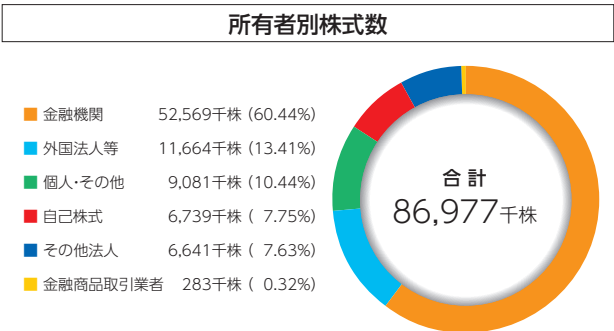
発行可能株式総数	200,000,000株
発行済株式の総数	86,977,709株
株主数	5,493名

大株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数(千株)	持株比率(%)
全国農業協同組合連合会	26,527	30.49
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口)	5,422	6.23
J.P. MORGAN BANK LUXEMBOURG S.A. 380578	3,207	3.68
静岡県経済農業協同組合連合会	2,770	3.18
スルガ銀行株式会社	2,609	3.00
農林中央金庫	2,588	2.97
CGML-IPB CUSTOMER COLLATERAL ACCOUNT (CITI BANK G.)	2,056	2.36
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社(信託口)	1,667	1.91
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口9)	1,619	1.86
イハラケミカル工業株式会社	1,508	1.73

(注) 当社は自己株式6,739,491株(持株比率7.75%)を保有しておりますが、上記の大株主から除いております。

株式分布状況



株主メモ

事業年度 11月1日から翌年10月31日まで
 定時株主総会 毎年1月中
 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
 特別口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社
 同連絡先 〒137-8081
 (郵送先) 東京都江東区東砂七丁目10番11号
 三菱UFJ信託銀行株式会社
 証券代行部

基準日 定時株主総会については10月31日、その他必要があるときは、あらかじめ公告する一定の日

公告の方法 電子公告により行う
 公告掲載URL
<http://www.kumiai-chem.co.jp/>
 (但し、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じたときには、日本経済新聞に公告いたします。)

株式に関するお手続き等について

当社株式のお手続き窓口とお問合せ先は次のとおりです。

お手続き窓口及びお問合せ先

○ お取引の証券会社等に開設されている振替口座に預託されている当社株式に関する単元未満株式買取請求・買増請求、配当金の受領方法の指定、住所等の変更の各お手続き ○ 上記の各お手続きに関するご照会	お取引口座を開設されている証券会社等にてお手続き又はお問合せをお願いします。
○ まだ受取っておられない配当金の受領に関するお手続き及びそのご照会 ○ 特別口座に関する振替請求、単元未満株式の買取請求・買増請求、配当金の受領方法の指定、住所等の変更の各お手続き ○ 株主名簿にご登録の配当金受取方法に関するご照会 ○ 株主様宛郵便物等の発送と返戻に関するご照会 ○ 特別口座に関する各お手続き及びそのご照会	【お手続き窓口】 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国本支店の窓口 【お問合せ先】 三菱UFJ信託銀行株式会社 各種お問合せ 0120-232-711 各種手続用紙のご請求 0120-244-479 インターネットによるダウンロード http://www.tr.mufig.jp/daikou/



クミアイ化学工業株式会社

本社 東京都台東区池之端一丁目4番26号

※この中間の事業報告書に関するお問合せは下記までお願いいたします。

総務部 03 (3822) 5036

URL <http://www.kumiai-chem.co.jp/>

IR情報を当社ホームページで
ご覧になれます。

ホームページアドレスは次のとおりです。

<http://www.kumiai-chem.co.jp/>



**UD
FONT**



環境に配慮した
「植物油インキ」を
使用しています。